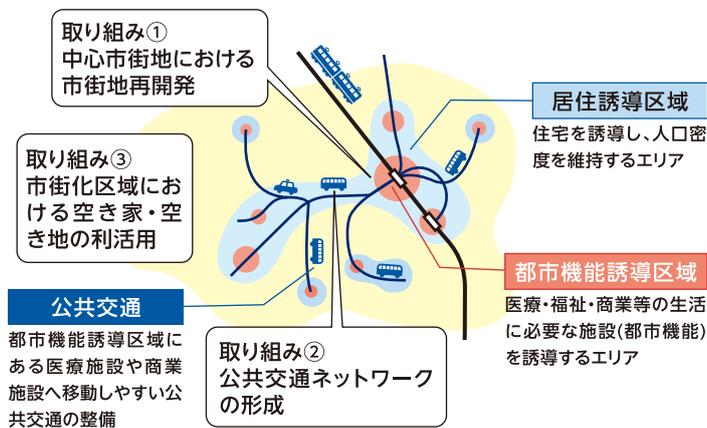


中心市街地も郊外地域も住みやすいまち ～ネットワーク型コンパクトシティ～

ネットワーク型コンパクトシティのイメージ



人口減少、少子化、高齢化などの流れの中で、今後も持続可能なまちづくりを進めることが必要となっています。そのためには人口密度を維持することでまちの活力や生活に必要な施設を維持し、利便性の高いコンパクトなまちづくりのさらなる推進を図る必要があります。

「ネットワーク型コンパクトシティ」とは、中心市街地と郊外地域に拠点を設け、各拠点に住宅や生活に必要な施設を集約させるとともに、各地域を公共交通ネットワークで結ぶコンパクトなまちづくりを目指す考えです。



1 中心市街地における拠点づくり
多治見駅南地区市街地再開発事業の進捗と今後の予定



完成予想イメージ図

問 市街地整備課 TEL 22-1397



解体工事に着手した直後の様子
(令和元年10月撮影)

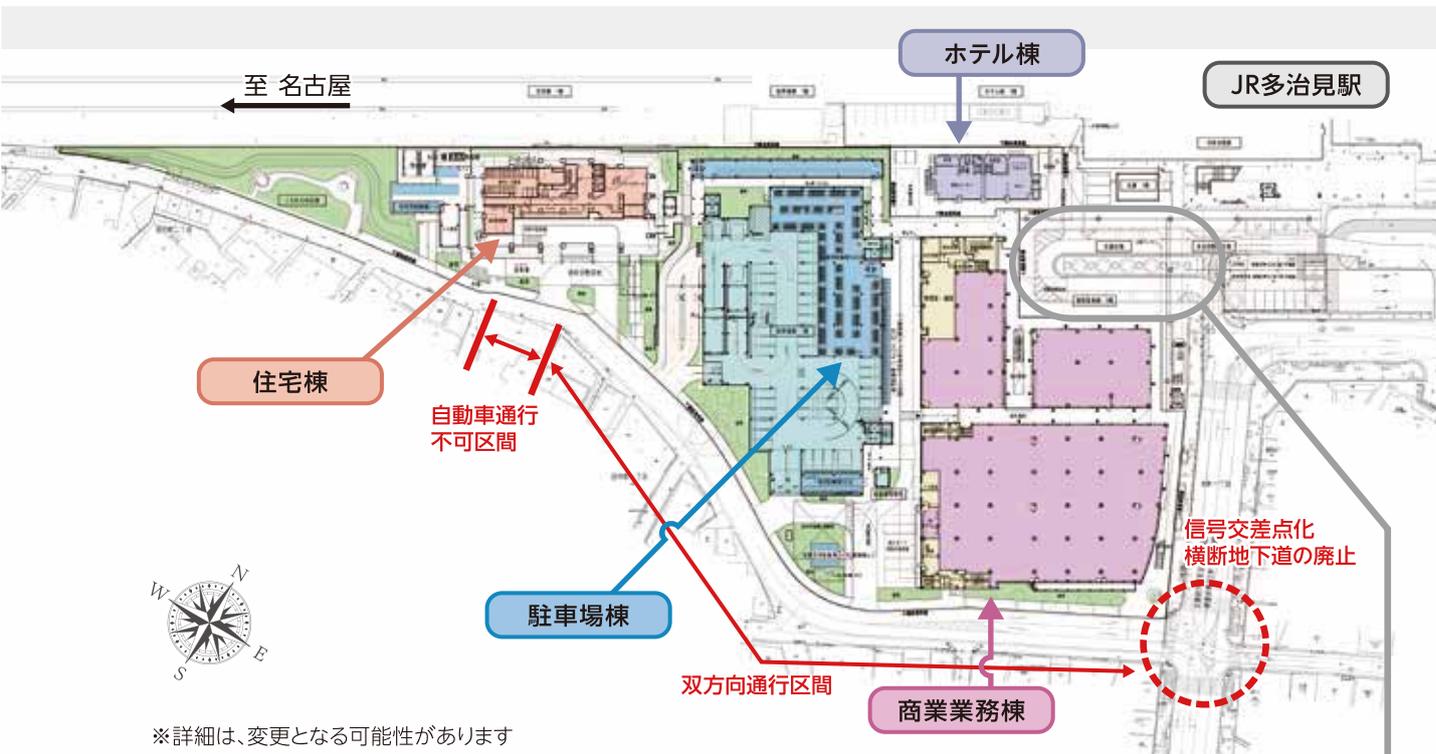


建築物の解体が完了した区域全体の様子
(令和2年10月撮影)

ネットワーク型コンパクトシティの核となる拠点整備として、現在多治見駅南地区で進めている市街地再開発事業は、既存建築物の解体が終わり、いよいよ新しい建築物の建築工事に取り掛かりました。昨年秋季からはマンションの販売も開始されました。本事業は、令和4年秋頃の完成を目指しています。



商業業務棟、駐車場棟、住宅棟はそれぞれ多治見駅からペデストリアンデッキ(高架の歩行者専用道)で接続され、駅から1階地上部分に降りることなく、直接アクセスできるようになります。



商業業務棟の1階は生活に密着したフロアとして、スーパーマーケットのほか、日常生活の利便性を高める店舗が配置される予定です。

2階は生活を彩るフロアとして、訪れた方が楽しくなるようなさらなる賑わいの創出を目指し、アパレル、雑貨やカフェ、美容などの店舗を想定しています。

3階は生活をサポートするフロアとして、安心・安全、落ち着き、憩いを感じられるような空間を目指し、各階のテナントの誘致を進めています。



交通広場の拡張も合わせて行うことで、自動車待機スペースを増やすとともに、自動車と歩行者との交通を分け、安全で快適に通行できる環境を整備します。

2

公共交通ネットワークの形成

市の公共交通には、郊外地域と中心市街地を結ぶ「路線バス」、中心市街地内を移動する「ききょうバス」、地域内を移動する「地域あいのりタクシー※」、スクールバスを兼ねた「自主運行バス諏訪線」や実証実験として総合福祉センターを目的地とした「バスタク」があり、公共交通ネットワーク形成において、役割を明確にしながらそれぞれ運行しています。

また、路線バスでは、利用者の増加を図るため市内平日10時から16時に上限運賃を1乗車200円とする「200円バス」の取り組みも行っていきます。

※地域あいのりタクシー

路線バスなどが運行していない地域などにおけるお出かけ手段を確保するため、区や町内会が主体となって運行する移動手段



ききょうバス



路線バス



交通政策



問 都市政策課 TEL 22-1321

3

空き家・空き地の活用

人口減少や高齢者世帯の増加などにより、本市においても空家等が徐々に増加しています。空家等の増加は、地域のコミュニティの衰退につながるのみならず、倒壊しそうな危険空き家の発生など住環境にも悪影響を及ぼす恐れがあります。

そのため空家等を適正に管理していただくための啓発活動や情報提供をするとともに、市への移住定住を促すなど、空家等の活用を図ります。



イメージ



空き家・空き地バンク



【主な制度】
空き家・空き地バンク：市のホームページで空き家や空き地を登録し、情報提供するもの
空き家再生補助事業：移住定住を目的とした空き家のリフォームや建て直しのための取壊しに対する補助

問 都市政策課 TEL 22-1321

美術・文化情報

やきものの現在 ishokenの造形

活躍されている陶磁器意匠研究所の卒業生12名による展覧会です。

時 2月13日(土)～3月28日(日)
10:00～18:00
※最終日は15:00まで

シンポジウム「ishokenの造形」

時 2月20日(土) 17:30～
※要予約

申込方法 電話またはホームページから

場 申 問 文化工房ギャラリーヴォイス
TEL 23-9901 FAX 23-9902



上絵付教室

現役職人が上絵の基礎から高度な技法まで教えます。お気に入りの陶器に絵付けができます。

時 2月10日、24日、
3月10日、24日、
4月7日、21日の水曜日
14:00～16:00

場 ボイス・オブ・セラミックス1F
(富士見町)

参加料 2,000円/回

申込方法 電話で

申 問 多治見陶磁器上絵加工
工業協同組合

多治見市文化財保護センター移動展 やきもの入門—多治見の古代中世編—

古代から中世までの美濃焼の歴史について学べる展示です。

時 2月5日(金)～4月18日(日)

入館料 一般320円(260円)、大学生210円(150円)、高校生以下、
障がい者・療育手帳を交付されている方と付添い1人は無料
※()は団体20人以上

場 問 美濃焼ミュージアム TEL 23-1191



▲志野柳鳥文向付
多治見市教育委員会蔵

陶磁器意匠研究所からのお知らせ

研究生二次募集

令和3年度入所研究生の二次募集を行います。

出願期間 2月1日(月)～22日(月)

試験日 2月28日(日)

場 陶磁器意匠研究所

対 当所規定の入所資格を有する者

定 デザインコース・技術コース10人程度
セラミックスラボ通常選考若干名

受験料 16,000円

卒業制作展2021

第62期デザインコース・技術コースと第18期セラミックスラボの研究生14名による展覧会です。



時 2月19日(金)～21日(日) 9:00～17:00

場 セラミックパークMINO 1F展示ホール

申 問 陶磁器意匠研究所 土井 TEL 22-4731
Email ishoken-jinzai@city.tajimi.lg.jp

